

参政党 候補者公募

以下の確認事項にお答えください。

お名前:

選挙名:

1.なぜ立候補するのか

※有権者が最も知りたいのは、あなたがなぜ政治家を志したのかという動機です。政治を意識するようになったきっかけ、なぜその選挙に立候補を検討するようになったのかについて、できるだけ詳しくお書きください。

2.実現したい政策・政治、解決したい課題は何か

※選挙は手段であって目的ではありません。選挙に当選したあと、政治家として何を現実したいのか、具体的な政策や目指すべき地域や国家のイメージなど、できるだけ詳しくお書きください。参政党の政策のなかで特に取り組みたいものでもかまいません。政策づくりやキャッチコピー作成にあたって必要になります。

3.これまでの経歴においてアピールできる点はあるか

※候補者のPRにはストーリーが不可欠です。これまでの人生、学生時代、就職してからの経験、地域活動、団体活動などを、「2」でお答えいただいた内容との関連性を意識しながら詳しくお書きください。

4.家族の説得は完了しているか

※肉体的にも精神的にも大きな負荷がかかりますので、ご家族のサポートは重要です。また選挙においては「家族も説得できない人間が有権者を説得できるのか」と批判されるケースもあります。「家族だからこそ説得が難しい」という場合もありますが、ご家族の理解を

得られるよう努力していく必要があります。

5.健康面や体力の不安、スキャンダルの可能性はないか

※選挙は過酷な闘いです。また、当選したあとも政治家の健康問題はすぐ進退問題につながります。持病の有無や過去に大きな怪我、病気などをされた場合は差し支えない範囲でお答えください。障害のある方は、どのようなサポートがあれば活動を行えるかも書き出しましょう。異性関係やお金関係(現職の方は政務活動費含む)のスキャンダルの可能性がある場合、隠すのではなく事前に党に相談し対策を立てることが重要です。党は守秘義務を遵守します。

6.いつから選挙に全力投球できるか、休みなく選挙に注力できるか

※投開票日は決まっていますので、どれだけ活動できる日数があるかは非常に重要です。お仕事の関係や周囲の説得などが終わり、選挙に集中できるのはいつになるのか、また、それまではどのように活動ができるのかをお答えください。

7.家族以外に二人三脚で一緒に選挙を闘ってくれる人はいるか

※選挙戦を一人で闘いぬくことはできません。選挙の経験がない方で結構ですので、フルタイムで選挙が終わるまでずっと手伝ってくださる方を探しましょう。親しい黨員の方でも OK です。

8.選挙区内に人脈はどの程度あるか

※選挙区の出身かどうか、どれくらい長く住んでいたか、親類縁者、同窓生はいるか、仕事の付き合いなど人脈はどの程度あるかなどをお答えください。

9.参政党以外に応援してくれる組織や団体・グループはあるか

※地元地区の推薦、団体推薦について内定を受けているなどがあればお書きください。
また無い場合は積極的に取りに行く意思があるかどうかもお答えください。

10.選挙を闘うための最低限度の資金はあるか、またそれほどの程度の金額か

※供託金、事務所の家賃や印刷費、人件費、ネット選挙などの費用が必要になります。どれくらい
の自己資金が用意できるのか、予算をあらかじめ立てておきましょう。

以上